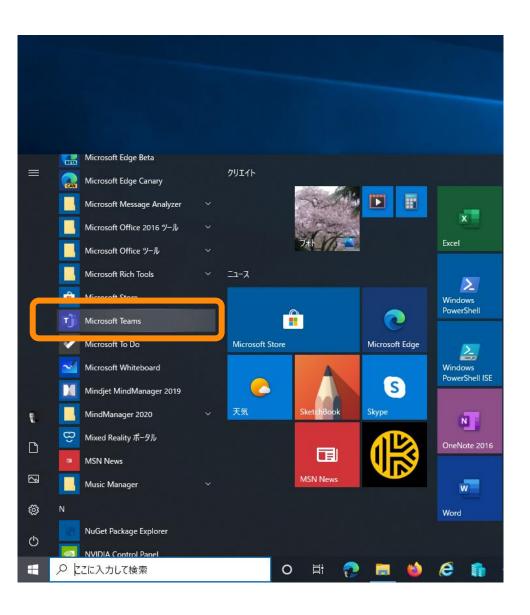
Teams 超基本操作 (アプリ起動とログイン)

これだけ知れば始められる

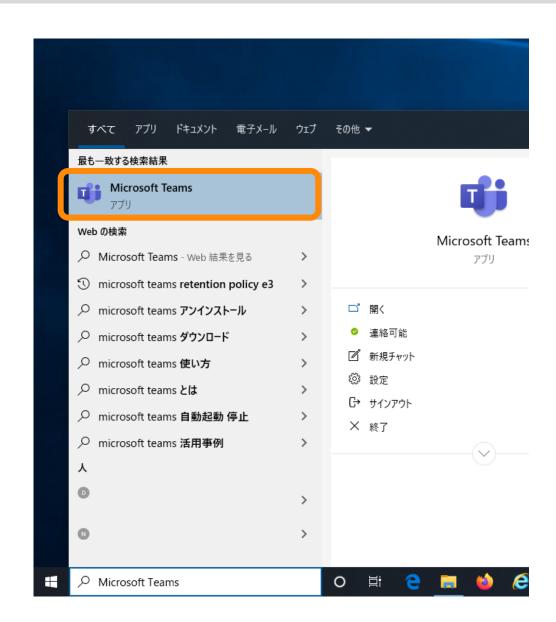
Teamsアプリの起動方法(1)

• スタートメニューより、 [Microsoft Teams] を 選択してください



Teamsアプリの起動方法(2)

- スタートメニューから見つけられない場合は、検索してみてください。
- 検索ウィンドウに [Microsoft Teams] と入力してください。
- PC に Microsoft Teams がインストー ルされている場合は図のように表示されます。
- Microsoft Teams を起動してください
- PC に Microsoft Teams がインストー ルされていない場合は、ブラウザーをご利 用ください。

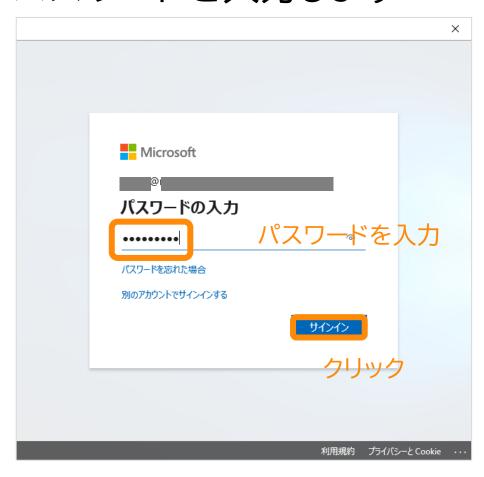


Teams のサインイン PC版

1. ID を入力します



2. パスワードを入力します



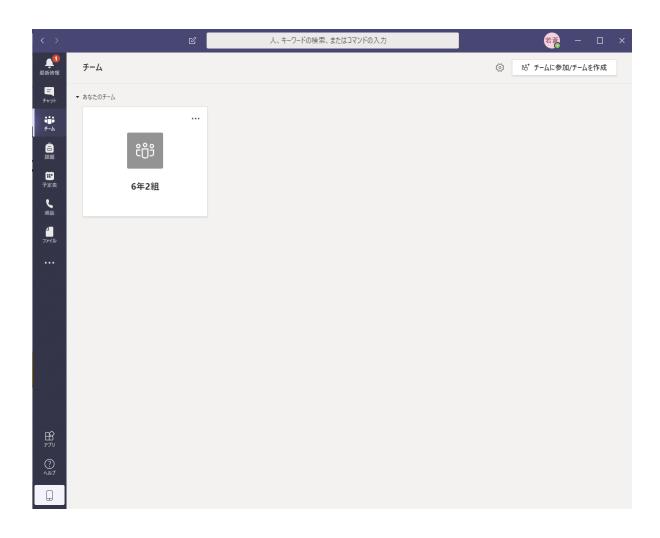
Teams のサインイン PC版

3. (この画面が表示されたら)



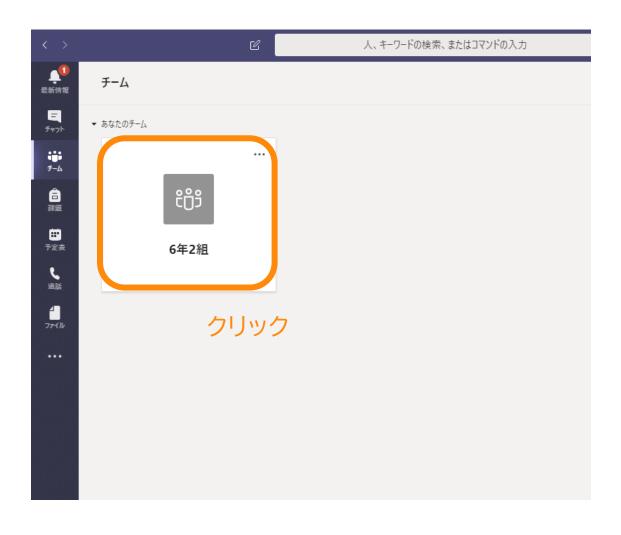
#この画面はお客様の環境により 出ない場合もあります

4. Teams が起動します



自分のクラスに移動

5. 自分のクラスをクリック



6. 自分のクラスが表示されます



Teams 超基本操作 (文字の投稿)

これだけ知れば始められる

会話を投稿する

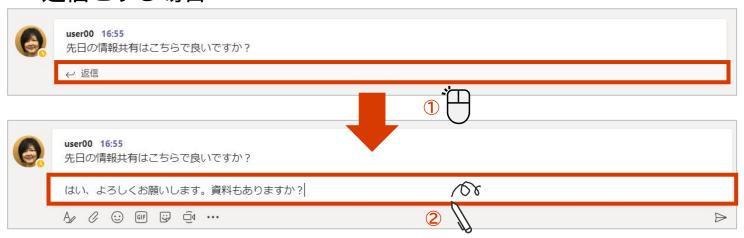
文字だけでなく、絵文字などが用意されています。



返信する

メッセージへの返信は [返信] 欄を使います。返信すると相手には通知が送られます。

<返信をする場合>



<返信をされた場合>



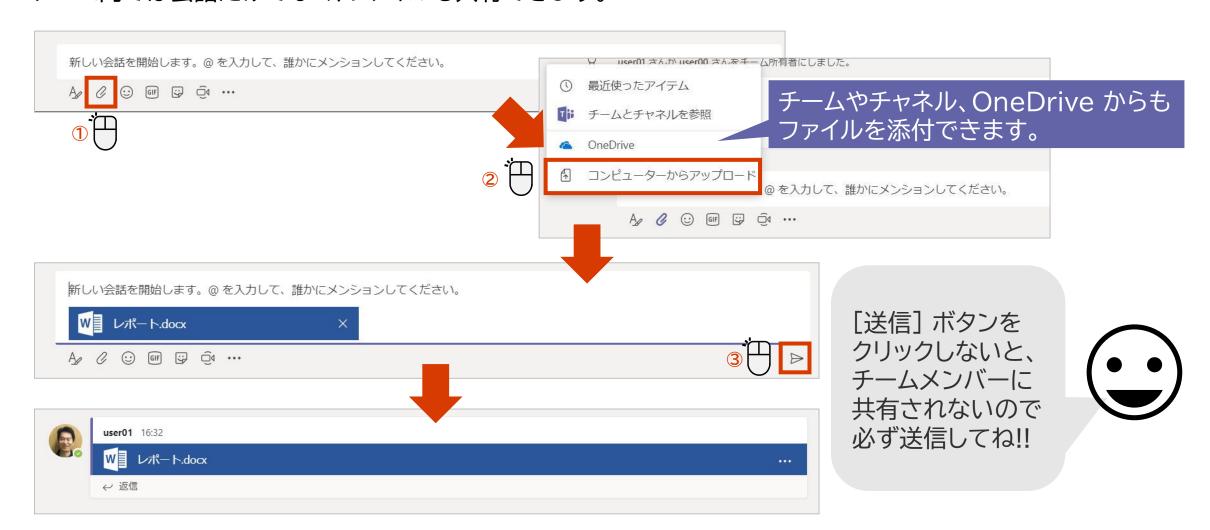


返信されると、通知が表示されます。 メッセージが未確認の場合、タスクバーの Teams アイコンに数字が表示されます。



プ ファイルを添付する

チーム内では会話だけでなく、ファイルも共有できます。





題名(件名)と、装飾した文章を投稿する

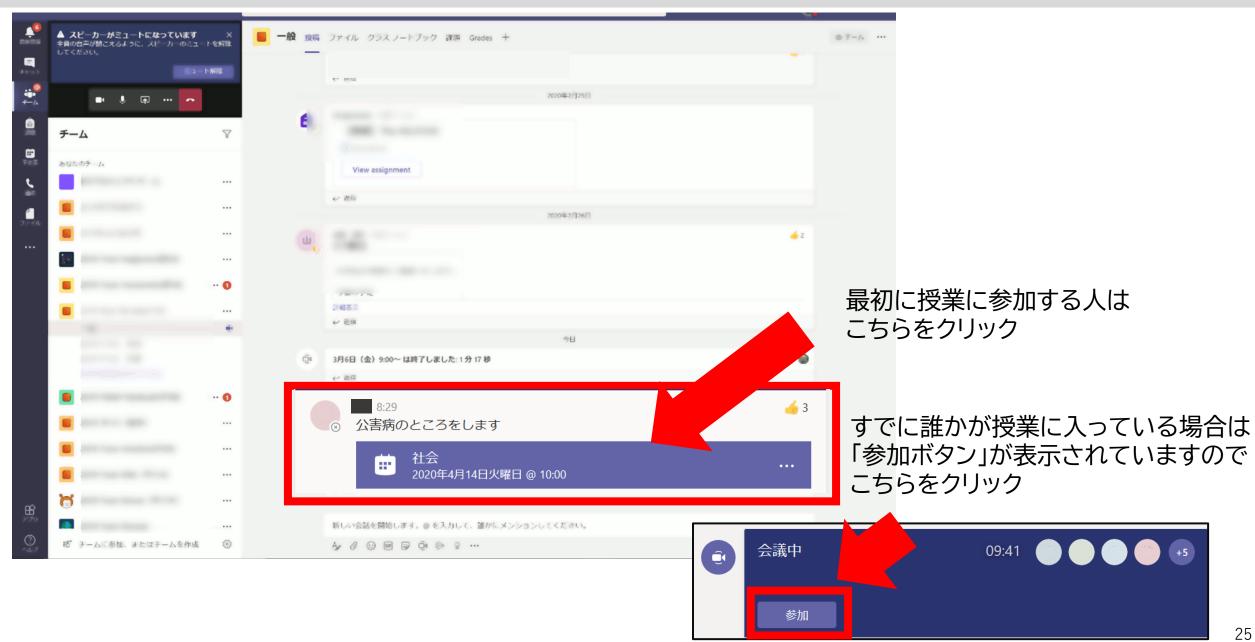
件名をつけると会話の区別がつきやすくなるだけでなく、書式を設定して文章を強調することができます。



Teams 超基本操作 (オンライン授業)

これだけ知れば始められる

予約された授業(会議)に参加する(チャネルから参加)



カメラやマイクをオン/オフにする

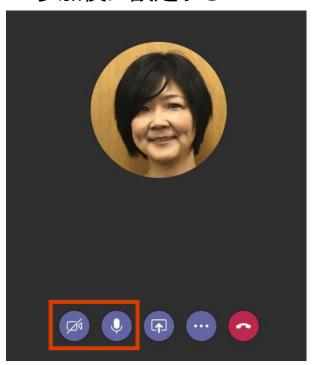
カメラやマイクの設定の設定は会議に参加する前や参加後に設定することができます。

<参加する前に設定する>



カメラはONする

<参加後に設定する>



ON の状態のアイコン



OFF の状態のアイコン





カメラをオフにすると、ユーザーの写真が登録されている場合は写真が表示されます。

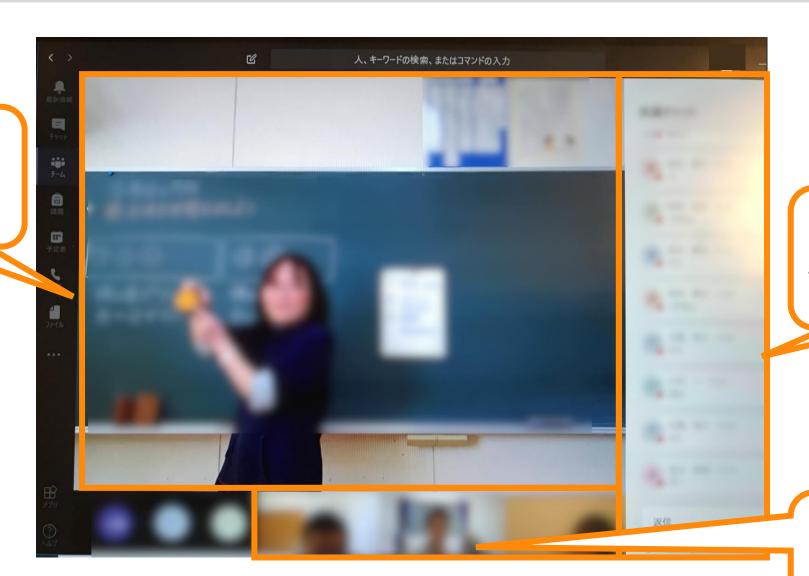
会議に使用するオーディオデバイスを確認、変更する

複数のオーディオデバイスが接続している場合に変更することができます。



実際のオンライン授業の画面

先生の画面は ピン留め



相互コミュニケー ションのために、 チャットウインドウ は常に表示

生徒の映像は 最大3人まで表示。 発言する人の映像に 自動的に切り替わる

授業(会議)を終了する

会議を終えると、事前に予約して実施した会議はチャット画面に、チャネルからの開始した会議はチャネルの画面に移ります。



<チャネルからの会議の終了後>



生徒の作業

授業までの準備 (パソコン編)

オンライン授業に参加するまでの準備

- ・ パソコンとインターネットの接続を確認
- スピーカーのONを確認
- Office 365(Teams)に ログインする自分のIDとパスワードの確認
- PCのカメラの位置、音量の上下ボタン位置を確認

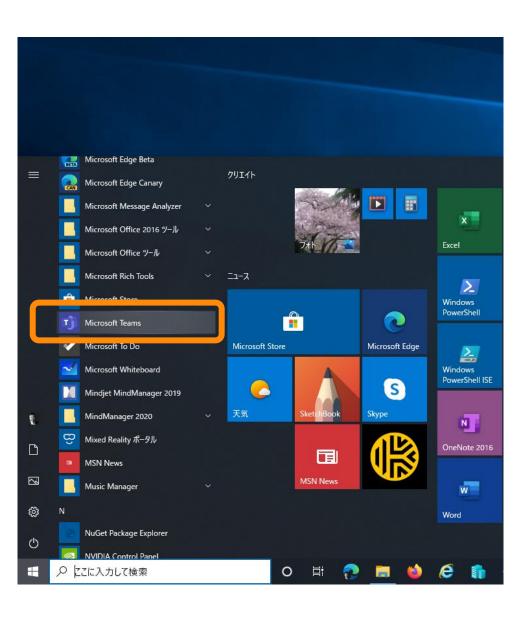






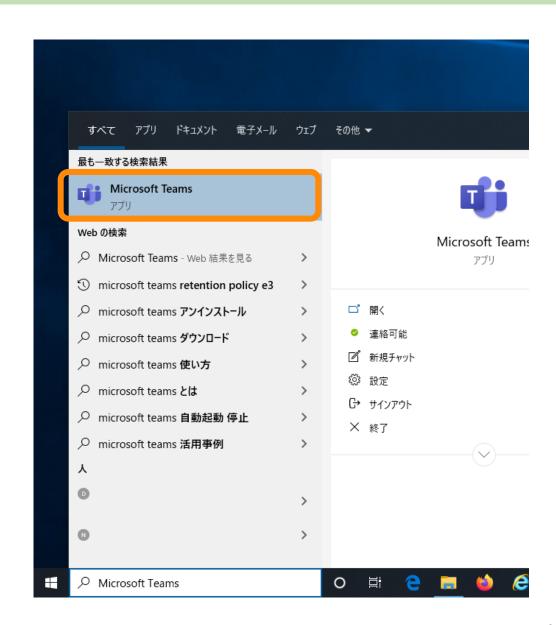
Teamsアプリの起動方法(1)

• スタートメニューより、 [Microsoft Teams] を 選択してください



Teamsアプリの起動方法(2)

- スタートメニューから見つけられない場合は、検索してみてください。
- 検索ウィンドウに [Microsoft Teams] と入力してください。
- PC に Microsoft Teams がインストー ルされている場合は図のように表示されます。
- Microsoft Teams を起動してください
- PC に Microsoft Teams がインストー ルされていない場合は、ブラウザーをご利 用ください。

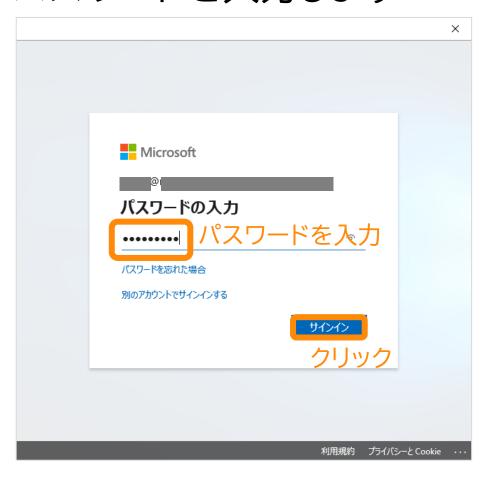


Teams のサインイン PC版

1. ID を入力します



2. パスワードを入力します



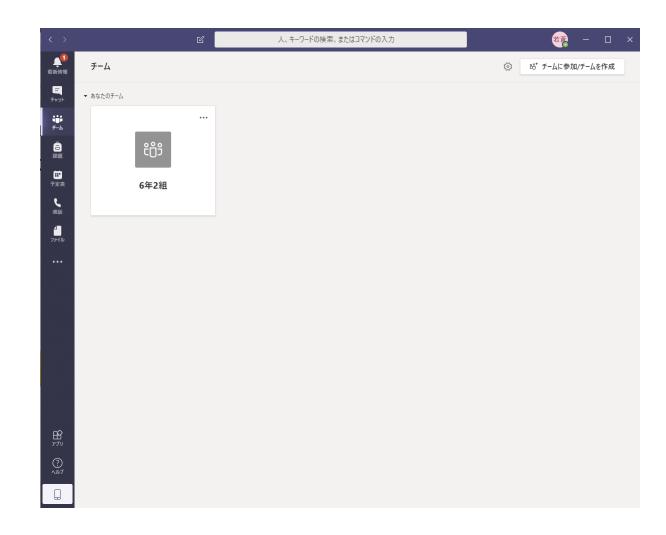
Teams のサインイン PC版

3. (この画面が表示されたら)



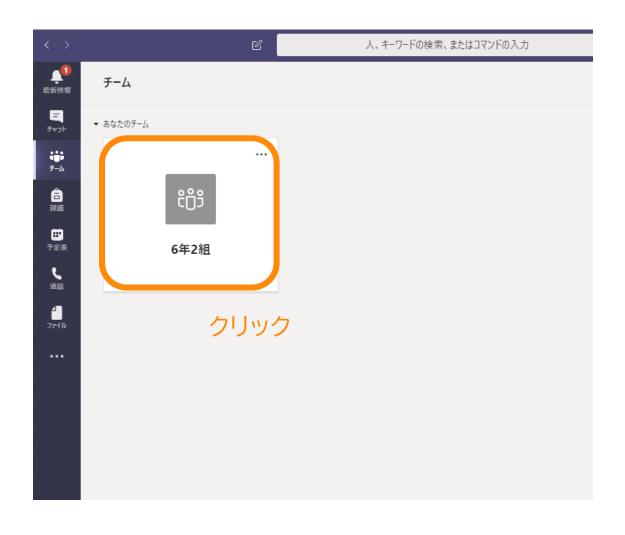
#この画面はお客様の環境により 出ない場合もあります

4. Teams が起動します



自分のクラスに移動

5. 自分のクラスをクリック

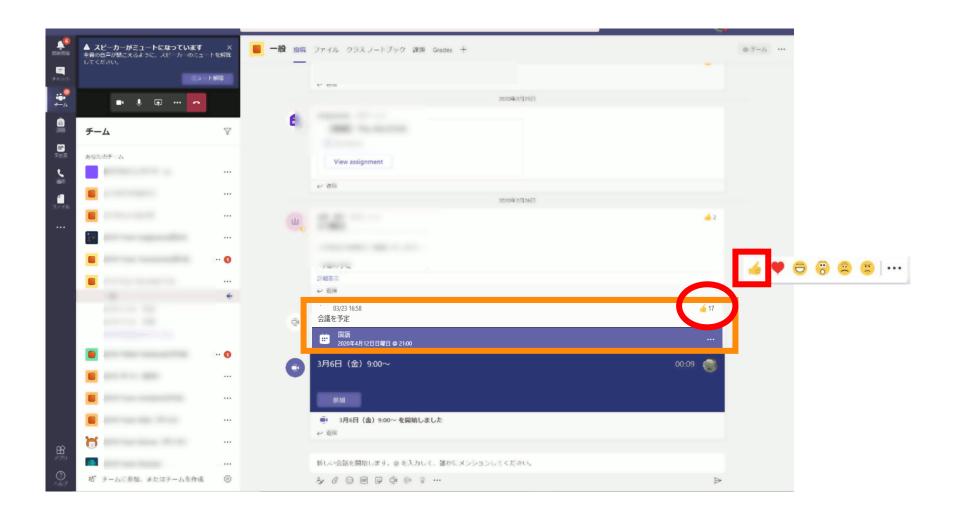


6. 自分のクラスが表示されます



授業の予定を確認していいねを押す

• 先生に「私は授業の予定を見ました」を伝えるために「いいね」を押す



生徒の作業

授業への参加(パソコン編)

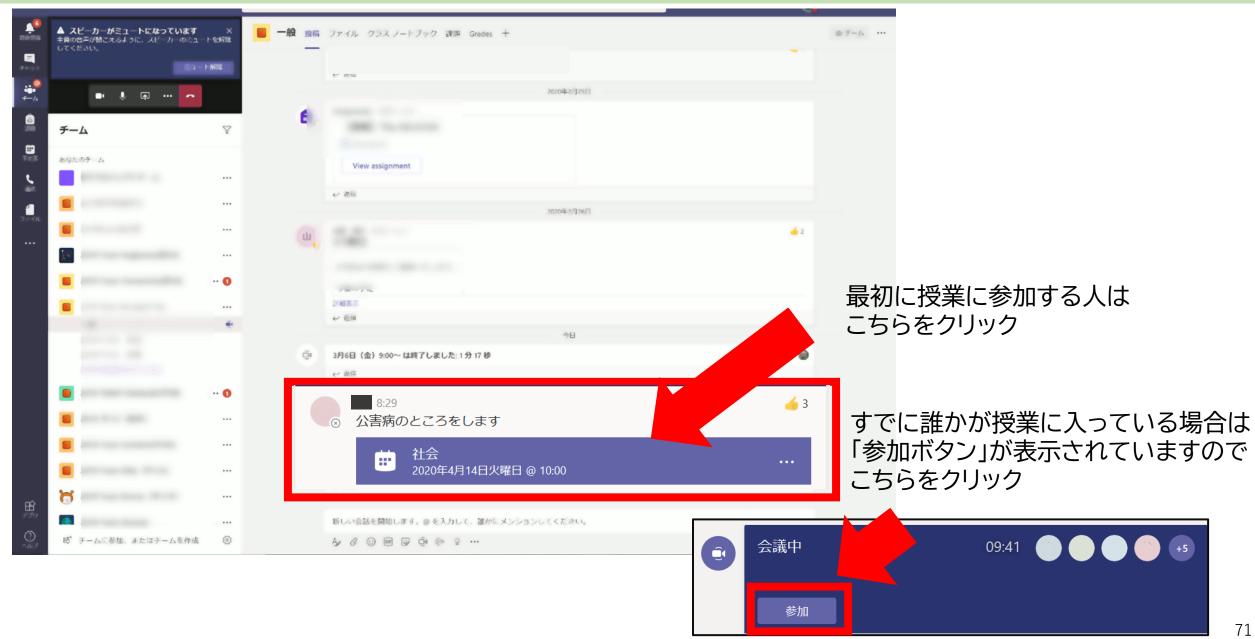
オンライン授業への参加

- Teamsを起動
- Teamsにあるチャネル(クラス)の「一般」にあるオンライン授業を選択
 - ・ カメラON
 - マイクOFF(ミュート)
- ・ 先生の画面をピン留め(先生を常に表示)
- 自分のマイクはOFF
- ・先生の音声が聞こえるか確認
- チャットウインドウを表示

【授業中の自分の音声】

- 自分が発言する際にはミュートボタンを押してマイクONにする
- 自分の発言が終わったら、ミュートボタンを押してマイクOFFにする

投稿画面から授業に参加する



オンライン授業への参加

- ★最初の1回だけ出ます★
- ①Webカメラの利用を許可
- →「はい」をクリック
- 2

ビデオをオン





マイクをオフ

※グレーになっていればOK

4

「今すぐ参加」をクリック



授業中に自分のカメラやマイクをオン/オフにする



先生の画面をピン留めする



名前の横の「…」をクリック→「ピン留め」

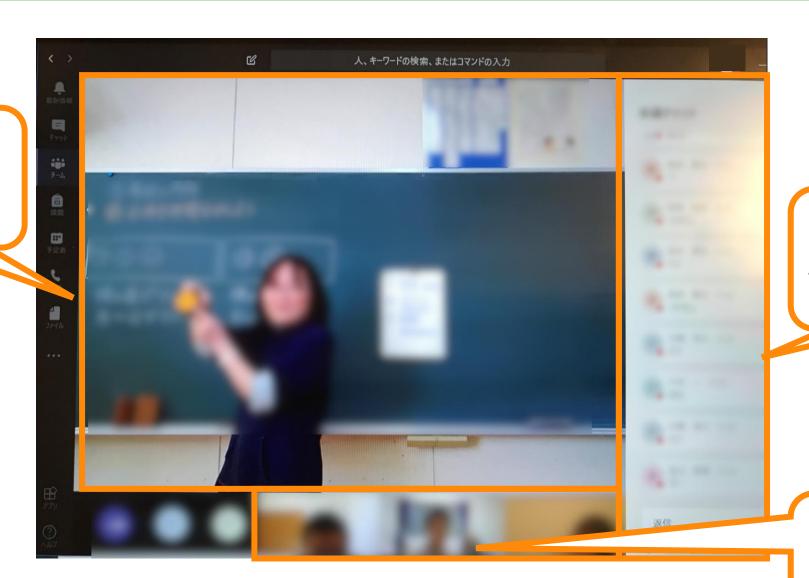
チャットウィンドウを出して会話する

• チャット機能を利用して、文字での会話や「いいね!」ボタンを押す



実際のオンライン授業の画面

先生の画面は ピン留め

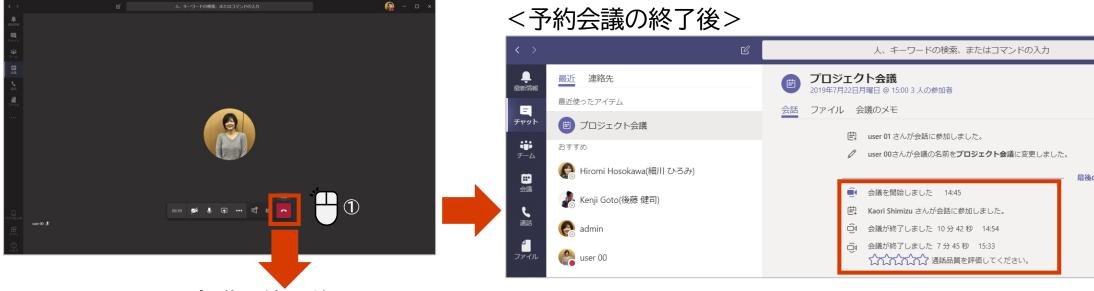


相互コミュニケー ションのために、 チャットウインドウ は常に表示

生徒の映像は 最大3人まで表示。 発言する人の映像に 自動的に切り替わる

授業(会議)を終了する

授業が終わったら、 ボタンを押して終了します



<チャネルからの会議の終了後>



よくあるご質問



よくある質問

□先生を全画面表示したい

- 資料やデスクトップを共有すれば全画面表示になる
- ビデオ(教員の顔や板書)を全画面表示にしたい
 - ビデオのピン留め(各参加者が個々に操作)
 - スマートフォン アプリの「ビデオを共有」

■生徒が多数参加していると余分な音声が入ってしまうのでは?

- 会議に参加する際にすでに多数の参加者がいる場合には、ミュートで参加するのがデフォルト
- 発表者から全員をミュートにすることが可能

■発言を求めたいときは?

- 挙手の機能を現在展開中です
- 生徒は発言したいときにチャットウインドウにコメントを入れ、先生が指して発言させるとスムーズです

よくある質問

■1つの授業で途中でいくつかのグループに分けてディスカッションをさせ、またその後1つに戻すというようなことは可能でしょうか(対話的な活動)

あらかじめ複数のチャネルを用意することで、 グループディスカッションの際には「一般」チャネルから「別のグループ用チャネル」に移動し、ディスカッションを実施、その後に「一般」に戻ってくるというやり方の事例があります

■教員や学生に対し、どれくらい操作性を指導できるかについて情報ありますか

小学校5年生に10分間の説明だけでほとんどの生徒ができたという国内の事例があります 教員向けには、<u>教育委向け Microsoft Teams クイックスタートガイド</u>をご利用ください

■回線速度の遅い環境で参加している人がいた場合、一番低い環境に引っ張られてしまいますか

先生の回線が遅い場合は、先生からの講義の映像や音声が乱れることが考えられます 生徒の回線が遅い場合は、その受講者のみ映像や音声が乱れることが考えられます

□毎週月曜日1時間目といった定期的な授業(会議)も作成可能でしょうか?

可能です。会議を作成する際に繰り返し設定が可能です